

アルフォンス・ミュシャ

19世紀から20世紀にかけて活躍したアール・ヌーボーを代表するグラフィックデザイナー、イラストレーター、画家。旧オーストリア帝国領(現在のチェコ)生まれ。1895年、当時有名なフランスの舞台女優サラ・ベルナールの芝居のためのポスター「ジスモンダ」を制作したことがきっかけで一躍有名となる。これはベルナールが年末に急ぎよポスターをつくることになったが、画家たちが休暇でパリにはおらず、印刷所で働いていたミュシャに飛び込みで依頼したものだった。このポスターは女優サラの威厳のある表情や繊細な装飾から、当時のパリで好評を博し、ミュシャは一躍、アール・ヌーボーの旗手となった。その後もミュシャはシャンパンや自転車などのポスター、装飾のパネルなどを幅広く手がけた。